

### 助成事業実施報告書

団体名 ..... 防災推進の街づくり仲間の会

代表者・役職名 氏名 ..... 代表 荒川 隆二

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

地域内防災会サポートプロジェクト

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

東日本大震災以降、平成 25 年 1 月に国分寺市西恋ヶ窪 2・3・4 丁目及び日吉町 1・4 丁目の一部地域にて防災会設立に向けての会がスタートし、現在講演会、研修会等を通じて啓蒙活動を実施している。会員数は令和元年 7 月現在 101 名である。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

平成の時代は、阪神淡路大震災、中越地震、東日本大震災、熊本地震等の大きな地震が発生し、多大な被害を受けており、首都圏においても首都直下型地震が 30 年以内に 70%の確率で発生すると言われている。そのような中、自助、共助の隣近所の助け合う仕組み作りが重要である。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

主な活動は、①定例会議の毎月開催、②防災講演会・学習会の開催、③避難訓練の実施、④研修会の実施、⑤国分寺市地区防災センター(第五小学校、第九小学校)との連携、⑥国分寺市主催の防災関連行事への参加及び支援です。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

地震に関する専門の講師をお招きし、国分寺市が作成したハザードマップを活用した首都圏直下型地震に関する講演会が 1 回、北海道胆振東部地震、熊本地震を被災した体験に基づいた学習会を 2 回開催し、参加者から大変良かった、非常に参考になったとのアンケート結果が得られました。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

活動地域である日吉町 1・4 丁目については、内藤・日吉地域連合防災会が設立され、当会も各種行事に参加しまたスタッフとしてサポートしておりますが、西恋ヶ窪 2・3・4 丁目については自治会との連携が自治会側の都合で不十分であり、引き続き地道な啓蒙活動を実施して防災会が設立できるよう取り組んでいく。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

※各プロジェクト終了時に参考資料を御送付致しましたので、今回は手元の残部を同封させて頂いております。事務局 中尾明長

# 防災学習会のご案内

平成の時代は地震、台風、集中豪雨等自然災害の多い年となりました。地殻の変動、地球温暖化の影響など原因は様々だと思いますが、大きな自然災害の発生と同時に、各地で多くの被害が出ております。その様な中で、地域の防災力により被害を最小限に止めている地域もあります。

今回の防災学習会は、日頃より地域でどの様に防災力を高めていけばよいか考えて頂く機会になればと思います。

開催日時	平成 30 年 11 月 18 日 (日) 13 時 30 分～15 時 30 分 (13 時 10 分開場)
開催場所	恋ヶ窪公民館・会議室 国分寺市西恋ヶ窪 4-12-8
講師	特定非営利活動法人 日本防災士会 東京都支部 支部長 まつい ただお <b>松井 正雄 氏</b>
題目	<b>地域防災力の向上に向けて</b>
参加費	無料 (どなたでも参加できます)
定員	40 名

主催 : 防災推進の街づくり仲間の会 事務局 : 042-325-0655 (中尾)

協力 : 特定非営利活動法人 国分寺市にふるさとをつくる会

助成 : 真如苑助成事業